

令和2年度 予算要望グループ反省 (回答数12/20)

- ・評価は、5良い・4おむね良い・3普通・2改善が必要・1全然ダメ(大きく改善を要する)
 - ・継続欄は、次年度も予算要望として継続する
 - ・○ = 良い評価・継続 ▲ = 課題・次年度へ引継ぎ

1. 予算要望書の事務職員担当の部分について、今年度の反省や次年度に向けてご意見があればお願ひします。

	5	4	3	2	1	継続する
(7) 学習指導要領改訂に係る必要経費の予算措置	6	4	2			8
ご意見						
▲教科書が変わった際に、特別支援学級分の教科書・指導書が在籍学年分を全て支給してもらえなかった。(学校教育課、教育支援センター共に予算がないと言われた)不足した分は、学校予算で支出したため、次の教科書採択を見据えて強く予算要求できればいいかなと思います。						
(8) 保護者の私費負担軽減を考慮した配分予算の増額						
(過去6年間の市内小中学校児童生徒1人あたりの教育単価の推移)	5	5	1	1		7
ご意見						
▲何度も取り上げられているように配分予算の積算根拠が示されていないため、自校も含めて適切な予算配分がされているのかわからない。費目間調整も元が分からぬので適切なかどうかともわからない。一律に積算根拠で切られるのもつらいが、適切かどうか判断する材料がないのもつらい。						

2. 予算要望書の作成スケジュールについてご意見などあればお願ひします。

	5	4	3	2	1
提案から調査提出の日程について	8	3	1		
ご意見					

3. 次年度取り上げてほしい項目(特に予算要望書にこれは入れてほしい項目)について

▲児童用机を旧JISから新JISへ切り替えてほしい。
▲継続案件ですが、カラー印刷問題は必ず取り上げて欲しいです。
▲(7)にも書いた内容ですが、市教委からの指導書の配分基準に疑問を持った。各校で必要な指導書の冊数は異なると考えるため、指導書の配分基準から、各校で調整できるようになるとより有効に活用できるのではないかと思います。
▲修学旅行引率に係る施設入場料・拝観料はどうでしょうか。これは旅費では措置されず、実務要覧に市町村学校の場合は各市町村で措置されるべきものとあります。
▲オンライン授業を見越したICT環境の整備(備品・消耗品含め)は必要になるかもしれませんね。

4. 石狩市予算要望書(または予算要望委員会)で改善すべき点があれば記述してください

▲配分調整を行えることは大変良いが、そもそも配分基準や配分額を知りたい。
○改善すべき点ではないですが、今年度から予算要望書がフラットファイルとなり、管理がしやすくなりました。

【見解】

○ 次年度の予算要望については以下の方向で行っていきたいと考えます。
1について…▲の部分を検討して、改善した方がいいものは取り入れていく。
(1)は継続
(2)はギカスクール導入状況を見て調査項目の見直しも
(3)(4)は継続
(5)は継続しないという意見も25%ありました。最終的には全校での司書常駐が望ましいと思いますので、例えば調査項目の一部を割愛するということも検討する。
(6)と(7)はまとめてひとつの項目として継続する。
(8)は継続しない意見が25%あること、一人当たりの単価が上がってきてているという状況もあるので、次年度は継続しない方向で考えてみてはどうか。
2について…問題ないと考えます。
3について…修学旅行に係る施設入館料・拝観料については新たに調査項目に加えてもいいと思います。オンライン授業関連のICT環境整備の要望についてはギカスクールの進捗状況によって今後検討する。
新JISの机配置については改善状況を見ながら重点項目へ継続する。
カラー印刷の件については市教委の方から令和5年度末に全校一斉に更新するとの方針が示されましたので、改善が図られるまで引き続き重点要望に載せる。
指導書については各校の状況を調査した上で検討する。
4について…配分基準については引き続き市教委に要望していきたい。